

1月29日(水)、府高PTA会長以下11名で懐風館高校を訪問しました。

懐風館高校は、平成21年に羽曳野高等学校及び西浦高等学校の統合整備により設置された普通科総合選択制の学校です。二上山の山並みを近くに望むことができ、豊かな自然に恵まれた環境にあります。周辺には歴史的遺産も数多く点在し、歴史や文化を学ぶにも適した環境です。羽曳野市にある唯一の公立高



上空から見た懐風館高校



訪問シリーズ(67)  
懐風館高校

校として、地域に学び、地域とともに歩みながら、地域の教育・文化の中心的な役割を果たすことのできる学校をめざしているそうです。

懐風館高校は、生徒の豊かな心を育むために、次の三つの「(がっこう)」

- ① 子どもの夢をかなえる学びの場「(学)校」
- ② 子どもが安心して仲間と切磋琢磨できる「(楽)校」
- ③ 子どものために学校・家庭・地域が力を合わせてつくりあげる「(会)校」でありつつつづきたいとの願いから、地域や外部の人材の協力も得ながら、生徒が多様な体験を重ねていけるように様々な取組みを進めておられます。ここでは多様な取組みの一端をご紹介します。

かつて南河内地域に広く生息していたカワバタモロコは、環境の変化や外来種の影響で、絶滅が危惧される状況でしたが、中庭の池は建物に囲まれ外敵がいらないことや、外部からの影響が小さく保護池として条件が整っていることから、南河内水生生物研究会の協



中庭の池干し作業を終えて



今では希少となっているカワバタモロコ



産卵床の設置

平成24年度、府内の高校で初めて、実務技能検定協会が主催する「第34回サービス接遇検定3級」にチャレンジしました。今年度も検定に向けた講習を



PTA役員から合格証書授与



講座を受講した生徒たち

力を得て、この取組みが始まったようです。取組みは順調で、今では放流時の魚と池生まれの魚が仲良く池の中を泳ぎまわっています。

②「サービス接遇検定」にチャレンジ

生徒の進路実現・自己実現のために、「体験」を通して学びを深める様々な取組みを行っています。大学の講師を招いて大学の授業を体験する「懐風館セミナー」、職業意識をさらに高めるための職場体験は、学年全員が参加する行事です。富田林支援学



富田林支援学校との授業交流風景

③「体験」を通して学びを深める取組み

委員が中心となり、年2回の授業交流を行ってまいります。開校5年目の学校ですが、「伝統」行事のひとつとなつていようです。

また、普通科総合選択制の5つのエリア(人文・理数看護・英語表現・教育・スポーツ)では、エリアでの学びをさらに深めるために、地域の施設の協力も得ながら、多彩な体験授業に取り組んでおられます。

スポーツエリアではアーチェリーなど普段あまり体験できない種目を取り入れたり、校外の施設利用や専門のインストラクターの招致も行っており、教育・英語表現エリアでは、保育実習や大学との授業交流などを実施しているそうです。人文エリアでは、「地域誌」の授業で地域の歴史資産から学ぶ取組みを近所飛鳥博物館(大阪府文化財センター)の協力を得ながら進めておられます。

最後に、「これからも、校訓にある高志貢献(こうしこうけん)：志を高くし、人のため社会のために尽くす)俱学俱進(ぐがくぐしん)：共に学び、共に進歩・成長する)実現のために、PTAも協力していきたい。」と語っておられました。

平成25年12月6日ホテルアウイーナ大阪、4階 金剛の間において人権啓発研修会を開催しました。

第1部は大阪府立高等学校PTA協議会保険アワードバイザー、橋英嗣氏による「高校生を持つ保護者として知っておきたい法律上の知識」増加する自転車事故に対して。

第2部はシャンソン歌手、今里哲氏による「歌に生き 愛に生き」～在日韓国人、そして

第2部では、在日韓国人2世として生まれた育った自身の生い立ちのなかで差別と偏見を体験し「自分らしく生きる・生きてゆく」ことの大切さを人権メッセージのトークと歌で伝えられました。その熱い歌唱、軽妙なトーク、ファッショナブルな衣装であつと言う間に会場を引き込んでしまわれました。

人としてどう生きるべきなのかを考える良い機会でした。

最後に講師のお二人に、心よりお礼申し上げます。

人権啓発研修会に参加して

第64回全国高等学校PTA連合会大会福井大会が平成26年8月福井県(福井市・鯖江市)において、全国から約一〇、〇〇〇人の会員を迎え開催されます。



近高P連(奈良大会)

すでに、各校PTAにご案内のとおり平成26年7月6日(日)第40回近畿地区高等学校PTA連合会が奈良県高等学校PTA協議会主管のもと、なら100年会館・奈良県文化

第2部では、近畿各府県市のPTA会員約2,500人の参加が予定されており、大阪府は400人の参加を予定されています。

第3分科会(進路指導とPTA)では、大阪府から懐風館高校が実践発表いたします。

「教育と幸福」未来に引き継ぐ 知恵と恵み」を大会テーマに掲げ、サンドーム福井をメイン会場に6分科会7会場に於いて研究討論されます。

8月22日(金) 8時00分受付 開会式表彰式 基調講演

この大会には、近畿各府県市のPTA会員約2,500人の参加が予定されており、大阪府は400人の参加を予定されています。

第3分科会(進路指導とPTA)では、大阪府から懐風館高校が実践発表いたします。

第2部では、在日韓国人2世として生まれた育った自身の生い立ちのなかで差別と偏見を体験し「自分らしく生きる・生きてゆく」ことの大切さを人権メッセージのトークと歌で伝えられました。その熱い歌唱、軽妙なトーク、ファッショナブルな衣装であつと言う間に会場を引き込んでしまわれました。

人としてどう生きるべきなのかを考える良い機会でした。

最後に講師のお二人に、心よりお礼申し上げます。

8月23日(土) 8時30分受付

- ・昼食
- ・分科会
- ・記念講演
- ・閉会式(正午終了予定)

※ 各校から積極的なご参加をお待ちしております。

を予定されています。

「人間力」～知行合一へ」を大会テーマに4分科会において研究討論をいたします。

第3分科会(進路指導とPTA)では、大阪府から懐風館高校が実践発表いたします。

第2部では、在日韓国人2世として生まれた育った自身の生い立ちのなかで差別と偏見を体験し「自分らしく生きる・生きてゆく」ことの大切さを人権メッセージのトークと歌で伝えられました。その熱い歌唱、軽妙なトーク、ファッショナブルな衣装であつと言う間に会場を引き込んでしまわれました。

人としてどう生きるべきなのかを考える良い機会でした。

最後に講師のお二人に、心よりお礼申し上げます。

らしんばん

(府高PTAだより)

編集・発行 大阪府立高等学校PTA協議会 広報委員会

大阪市中央区糸屋町2丁目1-1 三和センチュリービル302号

TEL 06 (6809) 6440 FAX 06 (6809) 6445

E-mail: oskpk@angel.ocn.ne.jp http://ophspta.net/

<主な記事>

2,3面 研究集会(事例発表)

4面 学校紹介(4校)

# 研究集会(事例発表)

大阪リバーサイドホテル

## (要望書について)

平成25年11月13日付にて提出した平成26年度「教育予算に係わる要望書」の回答につきまして平成25年12月13日各校へ報告書を送付させていただきました。

- 一、個性を伸ばす高校教育の充実に関する事項
- 二、学校管理運営費に関わる事項
- 三、施設・設備に関する事項
- 四、進路指導に関する事項
- 五、専門教育の充実に関する事項
- 六、その他・PTA活動に関する事項

報告内容は、右記6項目の細部に亘っており、確認いただきますようお願いいたします。

### 事例発表者

◇四條畷高校

PTA会長 早矢仕 隆男 氏

校長 清水 隆 氏

◇夕陽丘高校

PTA会長 神尾 敦子 氏

校長 杉山 友重 氏

◇懐風館高校

PTA会長 松本 典子 氏

校長 木谷 秀次 氏

### 助言者

◇大阪教育委員会 事務局

市町村教育室地域教育振興課

首席教育主事

川端 康之 氏

## PTAが出来ること!

PTA会長 早矢仕 隆男

### 大阪府立四條畷高等学校

本校は明治36年(1903年)大阪府立四條畷中学(第九中学)校として創立、昭和23年(1948年)大阪府立四條畷高等学校が発足しました。平成25年11月9日に行われた(創立110周年記念式典)では卒業生であるタレントの松尾依里佳さん(54期生)が関西フイルハーモニー管弦楽団とヴァイオリンで共演という記念演奏会をして頂きました。平成21年(2009年)に進学指導特色校(GLHS)に指定され、平成23年(2011年)から専門学科として(文理学科)が設置され文理学科4クラス普通

科5クラスの1学年360名になりました。平成24年にはスーパースペースハイスクール(SSH)に指定され常に前に進んでいます。教育目標は「質実剛健」「文武両道」で、将来国際社会で活躍出来る創造性に富む人材の育成を目指してまいります。平成23年から新規事業として台湾への海外修学旅行(2年生オーストラリア研修(1、2年の希望者)など国際交流活動を進めています。大学合格者数(平成25年度)は国公立大学(京都大・大阪大・神戸大など)154名、私立大学(早稲田・慶応・関同立など)766名と結果をだ



しています。また勉強とクラブの両立をモチにして90%以上の生徒が活発に部活動をして、近畿大会出場という実績もあげているクラブも多いです。定時制の閉課程に伴い定時制職員室を自習室として改装し平成20年9月より放課後の利用を開始平成22年4月から開室時間を午前7時半〜午後8時までとし、放課後は教員が2名ずつボランティアとして付き添い教科の質問や進路相談に応じて頂いています。PTA活動：教養推進委員会が社会見学、保健衛生委員会がPTAハイキング、生活環境委員会がプランターの花の植え替え(校門入口にあり生徒と来場者を綺麗な花で迎えています)、進路指導委員会が進路講演会、広報委員会が広報紙「なわ

## 子どもの志を伸ばすために

PTA会長 神尾 敦子

### 大阪府立夕陽丘高等学校

1、はじめに 本校は明治39年開校の創立109年の伝統校です。1学年は普通科7クラス、音楽科1クラスの全24クラス規模の高校。所在地は天王寺区の静かな住宅地の中にあり、JR・地下鉄谷町線・近鉄から5〜15分の徒歩圏内で、たいへんアクセスの良い学校です。一、希望を実現できる学力 二、自主自律の心

三、国際交流体験 四、音楽教育を推進という学校の目標(夕陽丘の四本柱)に沿い、子どもたちのため、延いては我々保護者の幸せに繋がっていると考え、積極的に教育活動を支援する方向で日々活動しています。過去において、進学率の低迷期がありました。しかし、各種の取り組みがなされ、現在、徐々にではありますが、回復し

ています。また勉強とクラブの両立をモチにして90%以上の生徒が活発に部活動をして、近畿大会出場という実績もあげているクラブも多いです。定時制の閉課程に伴い定時制職員室を自習室として改装し平成20年9月より放課後の利用を開始平成22年4月から開室時間を午前7時半〜午後8時までとし、放課後は教員が2名ずつボランティアとして付き添い教科の質問や進路相談に応じて頂いています。PTA活動：教養推進委員会が社会見学、保健衛生委員会がPTAハイキング、生活環境委員会がプランターの花の植え替え(校門入口にあり生徒と来場者を綺麗な花で迎えています)、進路指導委員会が進路講演会、広報委員会が広報紙「なわ

て」を年3回発行、学年委員会が学年集会和保護者の親睦と交流の為に活動をしていきます。また新たな取り組みとして実行委員会後の校内(SSH)の予算で購入した研究用ソーラーパネル等見学、七夕に笹を飾り生徒に願い事を書いてもらう、体育祭での熱中症対策(ミスト扇風機レンタル)、あいさつ運動を実施(府民運動こころの再生事業)、校章入りドラ焼き(天王寺高校PTAが文化祭で販売して

いる校章入メロンパンからヒントをもらいました。今回のテーマ(進路指導とPTA)：今まで学年集会で進路指導部より大学入試に関する説明がありましたが、保護者より「もっとたくさん情報を知りたい」という声があり平成15年度に新たに進路指導委員会が発足しました。平成16年度にPTAと学校が協力して校内での外部模試を開催し試験監督にPTAも参加をして先生方との交流も出来ました。平成22年度から1、2年生を対象にした外部模試を3年生にも加えることでPTAの試験監督を集めることが難し

くなり平成23年度からは完全業者委託となりました。平成20年度からは保護者対象の進路講演会も開催、内容も保護者としての心構え・卒業保護者による講演会・卒業生による座談会形式の講演会など毎年新しい内容で好評を得ています。最後に：今後もPTAとして出来る事を学校と連携・協力して「守る伝統から創る伝統へ!」をキャッチフレーズに古き良き伝統を継承しながら効果的で無駄のない改革を進めて新たなノウハウを確立し、そして楽しくて為になるPTA活動を目指していきます。

## 社会で役立つ力を育むために「懐風館流」

PTA会長 松本 典子

### 大阪府立懐風館高等学校

本校は活動の概要と、今年度のテーマである「進路指導とPTA」に関連して、私たちPTAが学校と連携して取り組んでいる「サービスマッチング」について説明します。1. 懐風館高校のPTA活動 PTA活動のローガンは「楽しくやろう、無理はしない、出来る時にやる」です。自主的自発的な活動です。無理せず、活動のときに、みんなが楽しく活動したいの思いで、この3つを合言葉にしています。組織は、役員会のもとに実行委員

会をおき、その中を研修・企画・広報・学年の4つの委員会に分けています。各委員会には、研修：社会見学・進路講演会、企画：PTAバザー、広報委員会：PTAだよりの発行、学年：学年懇談会と担当する行事をふりわけていますが、皆が協力して各行事を運営しています。参加する保護者が楽しみながら、しかも子どもたちのためになる活動をとの思いで、学校と連携しながら活動をすすめています。今年度の主な活動

は次のとおりです。・6月 体育大会でのお茶だし 暑いなか、子どもたちに毎年好評。・8月 カルチャー教室 ①「足育」講座 正しい立ち方、歩き方と靴の履き方、選び方などを先生や子どもたちとともに学びました。・9月 文化祭でのパザール、模擬店の出店、今年はポニー菓子の実演販売も実施。・11月 サービスマッチング

近頃、子どもたちと話をしていますか。 [子どもと語ろう]全国キャンペーン



# 大阪府立高等学校PTA

平成26年2月7日（金）

## 助言

地域教育振興課  
首席社会教育主事

川端 康之

今回の研究会では「進路指導とPTA」をテーマに、四條畷高等学校、夕陽丘高等学校、懐風館高等学校の各PTAから発表をしていただきました。いずれも特色のある素晴らしい発表であり、PTAの皆様が子どもたちの進路や学校教育に対して非常に高い関心を持っておられると改めて認識いたしました。

四條畷高校PTAの発表からは、PTAが企画・運営している保護者向けの進路講演会で、今子どもたちにどのような支援が必要なのか理解を深められたからこそ、チューター制度の支援つながったのだと感じました。卒業生の保護者からアドバイスや、受験生の保護者の心構えなどを求めている「為になる事」はPTAが的確に情報発信し、学び合える場を提供すること、新たな取り組みにつながることを教えてくださいました。

夕陽丘高校PTAの発表では、社会見学や学校の行事を通じて保護者同士のコミュニケーションを増やすことや、学校・保護者・関係団体が一連した連携が図られていることが、「PTA役員希望者が多い」「授業参観の参加者が多い」「85%以上の保護者が行事へ参加している」と感じました。話し合いの場を創造し、コミュニケーションを高めることが、PTA活動を活性化

させると教えていただきました。懐風館高校PTAの発表では、サービスマッチングの取組みを通して、子どもたちに進学のための「学力」だけでなく挨拶や礼儀を身につけ、「心やさしく、社会常識豊かな、礼儀正しい人材」になってほしいという保護者の思いが伝わっていました。そして、PTAの皆様が検定の問題をコンテストで演じていただきたき、楽しみながら取

り組まれていると感じました。まさに、「楽しくやるう、無理はしない、出来る時にする」の3つの合言葉のもと、気軽に活動されていることがPTA活動を継続させるコツだと教えていただきました。

さて、もう一つ、PTAの皆様にご紹介したいことがございます。本日はPTA活動の参考となるアイデアやコツ・ヒントを教えてくださいました。府ではメールマガジン「すこやか@おおさかメール」（大阪教育コミュニケーションルマガジン）の配信を行っています。地域の取組みや府・市町村の研修情報等を皆様一人ひとりに直接お届けいたします。この情報はPTA活動

の参考にもなると思います。一度ご覧いただければ幸いです。そして、地元の子ども会の方や青少年指導員さんなど地域で活動しておられる皆様にもお知らせくださればありがたいです。

「行動する」「発案する」「議論する」などのPTA活動によって、地域と学校とのつながりや教育環境が良くなることは間違いありません。PTAの皆様には、学校・家庭・地域の「つなぎ役」として、学校に対する「最大の理解者・協力者」としてその活動に大きな期待をいたしております。これからも子どもたちの健全な成長をめざし、学校教育・社会教育において御協力いただけますようお願いいたします。



たプログラムを体験させたいと考えています。  
・同窓会・卒業生保護者会・音楽科後援会・PTAの協力体制  
普段から連携を密に活動し、何か行事がある場合は学校と話し合い、役割を分担します。  
・保護者同士のコミュニケーションの重要性  
保護者同士のコミュニケーションを大切に活動し、学校の方針を理解し、子供たちの様子を理解することにPTA活動のはじまりがあります。  
以上のような「基本的な姿勢」を基に以下のよう活動を行っています。  
【PTA予算】進路関係の問題集・読書指導用書籍の購入。音楽科の定期演奏会の援助。人権講演会開催等の支援。  
【夕援会（後援会）】新生に入会をお願いし、部活その他の学校活動に必要な物品を支援。  
【文化祭バザー】飲み物・家庭での不要品・手芸作品販売。売上金はすべて、夕援会へ寄付。  
【社会見学】大阪市内の名所旧跡をぶらぶらウオー



【夫婦での参加もあり、和気藟々の一日。】  
【PTA新聞・広報誌】生徒の活動を中心にビジュアルを重視した編集で発行。  
【朝の挨拶運動】学校の遅刻指導強化月間に合わせた朝の立ち番への協力。  
【地域清掃活動】年一回、校長・会長以下全員で校門・駅前周りを清掃。  
【学年主任・担任との座談会】生徒の現状把握、保護者の思いなどを本音でトーク。  
その時々状況に合わせて、学校側と話し合い、協力し合ってきました。

協力を合ってきました。ただ、直接的に学校の進路指導と係わることは多くはありません。しかし、先生や生徒の教育活動が円滑に行われるよう環境の整備に努めるようにしています。授業参観には、多数の保護者が参加されていることやPTA委員希望者が多いことから、学校への関心は高まっていると思います。役員は今後更に発進力を強化し、コミュニケーションに役立ちたいと考えています。  
4、終わりに  
「夕陽丘でBIBU」という学校のキャッチフレーズの通り、生徒に経験を感じて欲しいと考えています。従来、夕陽丘高校は地域の自慢の学校、地域の小学生や中学生にとっても憧れであり、かつ範となるような学校として存在してきました。今後もそのような学校であり、生徒であり続けるため、我々保護者は、生徒・教員・保護者間のコミュニケーションをよくなりますように、子供たちの能力を引き出し、志をかまえさせるために今後も協力をお願いします。

講師を招いて直前まで数回の講習を実施。PTAから講習に参加した人も。  
・11月 社会見学（京都伏見稲荷）  
稲荷山登山での運動後、おぼんざいブツフェでおなかも大満足の日。  
・1月 カルチャー教室  
②「トンボ玉作り」一生懸命、個性豊かなトンボ玉を作製。  
2月 1年耐寒登山での炊き出し（炊き込みご飯、味噌汁等）  
寒中に、ホッカホカの愛情あふれる炊き出しに思わず笑顔がこぼれ出す。  
・サービスマッチング  
懐風館高校では、ほとんどの生徒が進学しますが、進学のための学力をつけるだけでなく、挨拶などの礼儀、マナーを身に付け、社会で活躍できる生徒の育成をめざし、毎朝、正門であいさつ運動を継続するとともに、遅刻指導などの生活指導も力を入れ安心して学習できる環境づくりに配慮しています。  
なにより、「心やさしく、社会常識豊かで、礼儀正しい人材の育成」を目標に、このサービスマッチング講座を始めました。外部から専門の講師を招いて、多くの生徒が取り組んでいます。学力をつけることだけでなく、おもてなしの心を育てるこの取組みは、社会に出てからも必要で大切なことであると思います。PTAも応援しようと、講習会や講習会の開催など、その運営に協力してまいります。

「サービス」とは「相手に満足を提供すること」とで。相手が快適であると感じるような世話とか、相手が心地よいと思うような言葉遣いで接することです。この、相手に満足を提供する行動を「接遇」といい、検定では、その心構え、対人心理の理解、応対の技術、口のきき方、態度・振舞いなどが審査されるそうです。  
研究会では、過去にサービスマッチングで出題された問題を舞台で実演しながら、会場の皆さんにチャレンジしてもらいました。

問題は2問。第1問は3級（高校卒程度）の「対人技能」を問う問題。ビジネスホテルのフロント担当者か、お客さまからかかってきた電話への答え方の中で不適当なものを選ぶ問題。第2問は2級（大卒程度）の「サービスマッチングの資質」を問う問題。スタッフマーケットのレジ担当者が、レジシートと釣銭を渡したところ客から「ありがとうございます」と言われたとき、その対応の中から適切なものを選ぶ問題。  
さすがに2級の問題になると、大人の私たちでも答えに迷うような問題があり、それを高校生がクリアしたことは素晴らしいと思えます。知識だけでなく、「ひと」と「こころ」を学ぶ取組みをこれからも応援していきます。



### 今宮工科高校



本校は、昭和三十年四月に開校し、今年で六十周年を迎えます。また、平成二十一年度から「普通科総合選択制高校」として改編し、生徒の興味・関心、能力・適性、進路希望に応じて学ぶことが出来る学校になりました。理科や数学に興味があり、その方向で将来を考える人の「理数科学エリア」「医療・生命科学エリア」「文学や地理・歴史・法律・経済・外国語に興味のある人」「歴史・文化エリア」「国際・社会エリア」福祉関係施設や保育園、幼稚園、小中高等学校等での仕事をめざす人には「教育・発達エリア」、スポーツが大好きな人には「スポーツ健康科学エリア」が

本校は、大正三年（一九一四年）大阪府西成郡今宮村（現在の西成区出城）に大阪府立職工学校分校として開校された。大阪府下の七十歳代の方には馴染みの「今職」が本年度百周年を迎えました。その間に、三万三千名を超える技術者を輩出し我が国の産業発展を支え、高く評価されています。設立当初の学校訓「学校ラシキ学校トナスニアラシキ」を継承し、

そこで、機械系、電気系、建築系、グラフィックデザイン系に加え、本年度から工学系大進学専科を新設し、高校から大学の七年間をとおして高度な技術者を育成することを目的に、数学、英語、理科に重点を置くこととさせていただきます。

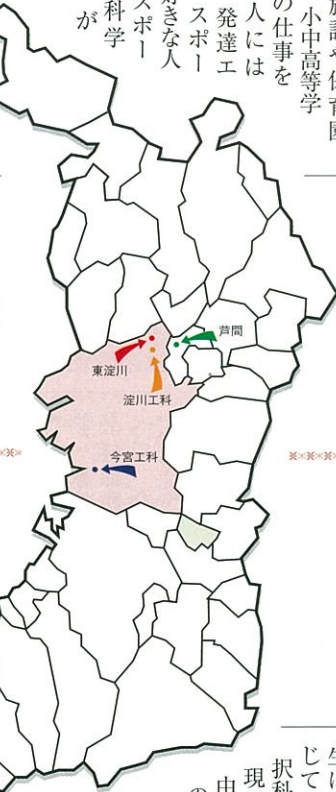


創立百周年を迎え、いままでの伝統の上に、新たな、新今宮工科高校を築き、次の百年に向けて、キャッチフレーズにあるように夢をもった創造ができるよう新たな歴史を開いたところとす。



### 東淀川高校

あります。このような本校の学びを多面的に見守るのが、本校PTAの役員や実行委員です。会長をはじめとする役員と共に、企画委員、文化委員、広報委員、保健委員、進路委員、各学年委員が様々な活動を行い、会員の親睦と共に、学校教育活動への支援や協力、また会員の生涯学習にと活発に活動しています。



2002（平成14）年に府立守口北高等学校が統合され創立された総合学科高校です。1年生は、習熟度別クラス等で基礎学力をつけ、キャリア教育の中心をなす「産業社会と人間」という授業も行っていきます。2、3年生は、各自の目標に応じて120以上ある選択科目の中から進路実現に必要な科目を自由に選び、自分だけの時間割を組みます。特に3年生は、少人数講座の演習科目で、より高い専門教育を行います。また、府立たまがわ高等学校支援学校籍の生徒



### 芦間高校

も本校と一緒に学習し、生活を共にすることで「ともに学び、ともに育つ」教育を推進しています。学校行事も充実しており、様々な行事や論文発表会等を通して、コミュニケーション能力を高めています。3月にはオーストラリア語学研修を行い、国際性を育む機会も設けています。クラブ活動には8割が参加し、卓球部が全国選抜大会に出場するなど盛んです。進路指導は独自のサポートシステムを組み合わせ、大学の多様な学部、学科に合格しています。さらに、関西大学のセミナー受講で単位も認定しています。本校は、確かな学力をつけて、興味ある分野を探索し、目標に向かってチャレンジする学校です。



### 淀川工科高校



本校は、昭和12年に大阪府立第6職工学校として創立、昭和16年に大阪府立淀川工業学校、昭和23年に大阪府立淀川工業高等学校と改称しました。その後、再編整備計画により、平成17年に大阪府

立淀川工科高等学校として、機械系・電気系・メカトロニクス系を設置し新しく開校しました。平成26年に高大連携重点型校として3系に加えて、大学への進学に重点を置いた工学系（大学進学専科）を新たに設置しました。従来の伝統ある技術・技能教育とともに、一般教養にも力を入れた教育課程を設定し、大学の連携による将来の技術者（スペシャリスト）の育成をめざす新たな系となります。校風は伝統ある自由

な雰囲気であり、学習だけでなく、日本一の吹奏楽部をはじめとする部活動も盛んで、生徒一人ひとりが高校生活の中で様々な感動ある経験を積み、自らが感じることで、成長を遂げていくことができます。その成長を支えるPTA活動も驚くほど活発に行われています。様々な文化活動や社会見学、学校行事への参加は、もちろんのこと、文化祭では「お茶処（お茶と和菓子によるおもてなしの場）」を実施するなど、保護者と生徒、教職員が楽しく交流できるPTAの伝統的な催しとして長年続けられています。生徒、保護者、教職員がともに感動をとおして成長できる淀川工科高等学校です。

大阪府立高等学校PTA協議会の団体保障制度  
「自転車総合保障制度」・「高校生総合保障制度」

受託保険団	AIU損害保険株式会社（幹事引受会社） 東京海上日動火災保険株式会社・株式会社損害保険ジャパン 三井住友海上火災保険株式会社・エース損害保険株式会社
担当代理店	(株) BIS (株) ベストインシュアランス (有) KIコンサルタント (株) アーク・スリー・インターナショナル 宇智ライフサービス (有) (株) ベストプロポーザル

団体保障制度への中途加入も随時受け付けております。  
中途加入のお申し込みは【団体保障制度の専用窓口】までご連絡願います。  
0120-332-714（通話料無料）受付時間：平日の午前9時より午後5時まで

#### PTA協議会入院見舞金の範囲及びその額（ただし、1傷病、1事故）

入院見舞金 学校管理下における生徒の災害（傷病・事故等）での入院により入院見舞金を贈る	入院見舞金 生徒が学校管理下における災害で入院 入院2泊3日～13泊14日（連続） 2万円 入院14泊15日～29泊30日（合算可）+1万円 入院30泊31日（合算可）以上 +5万円（上限8万円）
PTA活動中の災害 単位・ブロック・大阪府・近畿・全国のPTA活動に参加の生徒・保護者・教職員等関係者が災害（傷病・事故等）にあったときに入院見舞金を贈る（物損なし） 但し、教職員は単位PTA会費を支払っている会員	入院見舞金 生徒・保護者・教職員がPTA活動中の災害で入院 入院2泊3日～13泊14日（連続） 2万円 入院14泊15日～29泊30日（合算可）+1万円 入院30泊31日（合算可）以上 +5万円（上限8万円） 生徒（保護者）は在学中・教職員は在任中 PTA協議会加入校の全学年生徒・保護者・教職員 ※平成19年4月1日以降に発生した災害に対して適用 ※地震・噴火・津波等による災害は給付の対象外

#### 入院見舞金給付状況（平成26年3月25日現在）

25年4月	25年5月	25年6月	25年7月	25年8月	25年9月	25年10月
件数 金額	件数 金額	件数 金額	件数 金額	件数 金額	件数 金額	件数 金額
0 0	46 1,580,000	0 0	51 1,670,000	15 550,000	29 830,000	38 1,300,000

25年11月	25年12月	26年1月	26年2月	26年3月	25年4月～26年3月25日(合計)
件数 金額	件数 金額	件数 金額	件数 金額	件数 金額	件数 金額(円)
32 1,030,000	24 750,000	29 920,000	60 1,970,000	47 1,440,000	371 12,040,000

平成26年度 大阪府立高等学校PTA協議会 主な事業計画（案）

H26. 6. 18 平成26年度 定期総会	12. 5	人権啓発研修会
7. 6 第40回 奈良大会(近高P)	H27. 2. 6	研究集会
8. 22～23 第64回 福井大会(全高P)	5. 1	広報紙「らしんばん69号」発行予定
11. 1 広報紙「らしんばん68号」発行予定		

編集後記  
新年度をむかえ、各校PTAの皆さまも何かとお忙しくお過ごしのことかと存じます。生徒の皆さんも入学、進級に際し、新たな気持ちで、学校生活を送っていただけることと思います。会員の皆さまには、一年間のご協力とご支援に対し深く感謝申し上げます。ありがとうございます。今後とも大阪府立高等学校PTAの一層の発展と会員の皆さまのご健勝をお祈りいたします。広報委員長 高松 真由美

広報紙 コンクール結果  
大阪府立高等学校PTAから52校（昨年60校）の応募いただき有難うございました。協議会役員会において、5校を近高P連の広報紙コンクールに推薦することにいたしました。近高P連におきましても、慎重に審査され大阪府立園芸高等学校PTA広報紙が入賞いたしました。来年度も各校からのご応募をお待ちしております。  
大阪府立高等学校 PTA協議会表彰  
大手前 高校  
園芸 高校  
箕面 高校  
桜塚 高校  
住吉 高校  
近畿地区高等学校 PTA連合会表彰  
園芸 高校



近頃、子どもたちと話をしていますか。  
【子どもと話そう】全国キャンペーン